

10月28日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は
国評価レベル 2 (警戒を強化すべきレベル) です

医療ひっ迫注意報/感染再拡大注意報発令中

オミクロン BA.5 による感染はピークを越え減少傾向にありましたが、10月中旬以降、**再び感染者が増加**に転じ、現在は増減を繰り返しています。**医療提供体制のひっ迫が懸念**されるため、「**感染再拡大注意報**」を発令中です。

また、コロナ患者を受け入れる確保病床の利用率は20%台で下げ止まっており、医療従事者の感染あるいは濃厚接触による休職が続き、未だ**一部の病院では通常診療に支障**が生じていることから、「**医療ひっ迫注意報**」も発令しています。

生活の様々な場面でウィズコロナの取組が進んでいますが、**感染のリバウンド(再拡大)を防ぐ**ために、県民の皆様には、**気を緩めることなく、3密の回避や会話時・人混みでの不織布マスクの着用、マスク会食、室内での換気の徹底**など、引き続き、**基本的な感染防止対策の徹底**とともに、**ワクチン接種が可能な方は速やかな接種**をお願いします。

10月27日現在

入院患者数 A	病床数 B	病床利用率 A/B
141人	658床 ^{※1}	21.4%
	647床 ^{※2}	21.8%

※1 即応病床数(コロナ確保病床以外の病床数を含む)

※2 コロナ確保病床数

直近1週間の10万人当たり
新規陽性者数

167.6人

県外への移動を検討されている皆様へ

全国旅行支援事業がはじまっていますが、**全国的に感染者数が増加傾向**にあります。

人との接触が多い**感染リスクが上がる場所**への外出や**重症化リスクの高い人がいる場所への訪問**、訪問先での**感染リスクの高い行動に十分注意**し、不織布マスクの着用、手洗いや手指消毒、室内換気などの徹底をお願いします。

全国の直近1週間10万人当たり新規陽性者数(10月27日現在)

【凡例】

感染状況(10万人当たり新規陽性者数)

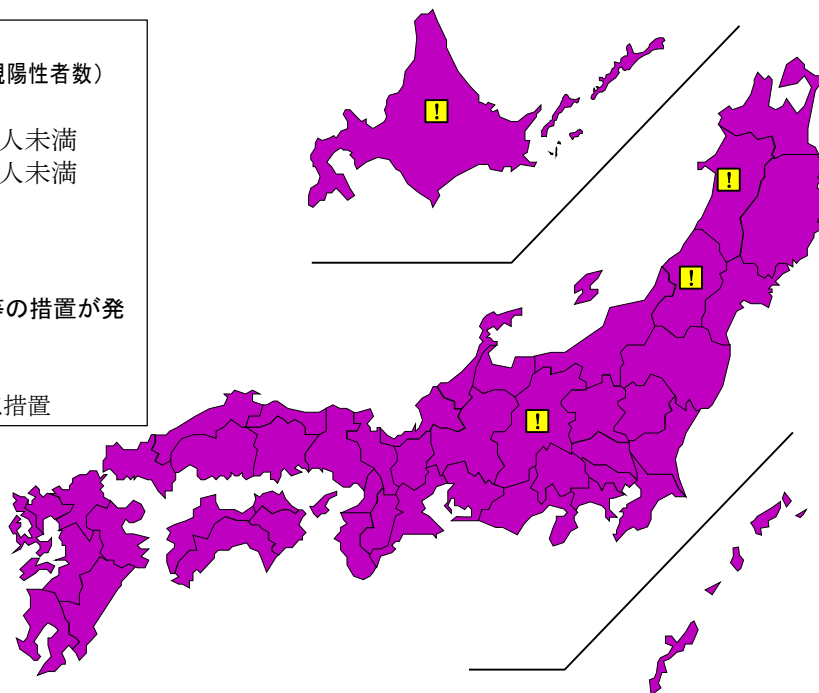
- 100人以上
- 35人以上～100人未満
- 7.5人以上～35人未満
- 7.5人未満

! 感染状況に注意

感染拡大により移動制限等の措置が
出されている地域

緊急事態宣言

まん延防止等重点措置



※ ! は、10万人当たり新規陽性者数が全国平均より1.5倍以上の都道府県

次回発表予定 令和4年11月4日(金)

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

県民・事業者の皆様へのお願い

台風15号の豪雨により、県内各地で浸水等の被害が発生しました。復旧・復興作業を行う場合も基本的な感染防止対策の徹底に努めてください。

県民の皆様へのお願い

○適切な受診

- ・基礎疾患がなく、ワクチンを接種されている60歳未満の方にとっては、自宅での安静と市販薬で自然に治る病気です。**事前に咳止め・解熱剤などの準備**をお願いします。
- ・救急医療が緊急に必要な人の診療が遅れないように、**夜間・休日は、軽いかぜ症状だけの場合は、受診を控え、平日の日中にかかりつけ医など地域の医療機関を受診**してください。（お子さんの症状が気になる場合は、必要に応じて、#8000（静岡こども救急電話相談）をご利用ください。）

○マスクの着用の徹底

- ・**飲食の際にはマスクを外しての会話は家族のみの場合とし、それ以外の方とは食べる時は会話をせず、会話する時は、必ず不織布マスクを着用**するようお願いいたします。
- ・特に多人数、長時間の会話では、お互いに**不織布マスクの着用を徹底**してください。こまめな換気を行わない場合には、BA.5の感染力の強さから感染リスクが高まります。
- ・**「屋外では、まわりに人がいなければマスクは不要」、「就学前の子どもは、マスクは原則不要」**です。適切なマスクの着脱ができるよう、**常時、マスクの携行**をお願いします。

○オミクロン株対応2価ワクチンの接種

- ・9月20日から、新型コロナウイルスの**従来株とオミクロン株に対応した2価ワクチンの追加接種が可能**となりました。
- ・2価ワクチンの接種は、オミクロン株に対して、**従来型ワクチンを上回る重症化予防効果**とともに、**感染予防効果や発症予防効果**も期待されています。
- ・県の**大規模接種会場（もくせい会館）でも、2価ワクチンの接種を開始**しましたので、ご希望の方は、開設時間等を十分確認の上、お早めに予約いただくようお願いいたします。

県の大規模接種会場の
情報は**こちら**



事業者の皆様等へのお願い

○事業所における取組

- ・事業者の皆様は、職場や店舗等における基本的な感染防止対策の徹底、特に**換気の励行、「居場所の切り替わり」での感染防止対策**や、在宅勤務、時差通勤など、人との接触を低減する取組など、感染防止対策を継続してください。

○学校等における取組

- ・学校や保育所等では、マスクの着用、こまめな換気など基本的な感染防止対策の徹底、感染リスクの高い行動の回避に努めてください。
- ・職員や児童・生徒等に何らかの風邪症状がある場合については、部活動や課外活動も休み、市販薬（咳どめ・解熱剤等）を服薬するなど、自宅で静養してください。

○福祉施設等での取組

- ・福祉施設等の事業者の皆様は、県から配布された抗原定性簡易キットを活用して週に一度の定期検査を行い、陽性者の早期発見に御協力願います。

○催物（イベント）における留意事項

- ・催物（イベント）の主催者の皆様は、3密の回避など基本的な感染防止対策の徹底とともに、参加者の把握に努めてください。
- ・参加人員 5,000 人超かつ収容率 50%超のイベントを開催する場合は、県に具体的な感染防止策を記載した「感染防止安全計画」を提出してください。
- ・**イベントにおいて、会話の場面や密集する場面では、参加者にマスクの着用を徹底してください。**

マスクは常に携帯しましょう！ 場合別マスク着用の参考表

周囲の人の状況 屋内/屋外	自分1人のみ	同居人のみ	同居人以外の人々 (事例の赤字は国通知の事例)			
			2 m以上離れている		2 m以内にいる	
			ほとんど会話無し	会話・発声あり	ほとんど会話無し	会話・発声あり
屋内 ※1	不要 例) 1人で部屋で過ごす	不要 例) 家族で居間で団らん	不要 例) 図書館で席を離れて座り自習	推奨※2 例) 離れた席でおしゃべり	推奨 例) 通勤電車・バスの中	推奨 例) 狭い会議室での会議、カラオケ、麻雀
屋外	不要 例) 1人で散歩や自転車	不要 例) 家族でハイキング	不要 例) 静かにランニング・サイクリング・釣り	不要 例) 密にならない外遊び・テニス	不要 例) 徒歩通勤、静かな行列、野外観劇	推奨 例) 繁華街・観光地の人混み、友人とBBQ、球技観戦

* 就学前の子どもは、マスクは原則不要

* 高齢者や基礎疾患のある人、またはそのような方と接する人は、マスク着用を推奨

* マスク着用なしで咳やくしゃみをする際は、口鼻をハンカチやそででおおう
(咳エチケット)

※1 ; 車内(電車、バス、自家用車等)を含む

※2 ; 十分な換気等の感染対策をしている場合はマスクを外すことも可

